

平成 26 年 2 月 7 日

各 位

東京都港区虎ノ門四丁目 1 番 28 号
虎ノ門タワーズオフィス
フィンテック グローバル株式会社
代表取締役社長 玉 井 信 光
(コード番号：8789 東証マザーズ)
問合せ先：取締役 執行役員 経営管理部長
鷲 本 晴 吾
電 話 番 号 : (0 3) 5 7 3 3 - 2 1 2 1

岡山建設株式会社の株式の取得に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 2 月 7 日開催の取締役会において、当社が全額出資する予定の子会社を通じて、岡山建設株式会社（以下、「岡山建設」）といたします。）の全株式を取得することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株式取得の理由

当社グループは、企業を支援するブティック型投資銀行として、企業投資と投資銀行業務を中心に事業を展開し、加えて、不動産等のアセットマネジメント事業や地方自治体等への会計コンサルティング事業なども行っております。さらに最近では、これらのノウハウを生かし、地域産業の振興を支援する事業拡大にも積極的に取り組み、複合的に企業の成長をサポートしております。

一方、当社グループの既存子会社である株式会社ベルス（BELS=Better Life Support）では、個人を対象にした不動産事業を展開しております。同社は、30 万人規模の企業をはじめとして複数の大手企業と提携して、その企業に勤務する社員向けに福利厚生制度の一環として持家取得に関する情報提供サービスなどを行っております。こうした個人向けの不動産事業については、今後もより良い生活をサポートすることを目的として更に展開していきます。当社グループは、このような事業を拡大し、収益の機会を更に拡充するため、今般、岡山建設の株式を取得することを決定致しました。当社グループの情報リソースを十分に活用し、さらに岡山建設の技術をあわせることで、幅広い顧客層へ新たなサービスの展開が図れるものと考えます。

なお、岡山建設は本年に創業から 68 年を迎える老舗の地元密着型の中規模ゼネコンであります。当社子会社のフィンテック アセットマネジメント株式会社は、平成 25 年 3 月より、当社グループの投資先等との取引推進の営業サポートや「オカヤマホーム」を中心とした住宅事業の立ち上げ等の業務を協働して行ってきました。その結果、岡山建設は経営基盤がより安定し、新規事業が立ち上がり積極的に展開できる状態になり、今後も堅調な業績が期待できるまで成長しております。

2. 異動の方法

当該株式取得のために設立された「岡山建設ホールディングス株式会社」に当社が出資し子会社化した上で、同社が岡山建設の株式を既存の株主から取得します。これにより、岡山建設は当社の孫会社となります。

3. 株式を取得する子会社の概要

(1) 商号	岡山建設ホールディングス株式会社
(2) 所在地	東京都港区虎ノ門四丁目1番28号 虎ノ門タワーズオフィス
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 三橋 透 (当社 取締役)
(4) 資本金	1万円 (注)
(5) 設立年月日	平成26年2月4日

(注)平成26年2月28日までに、当社は岡山建設ホールディングス株式会社へ70百万円出資し子会社化する予定であります。

4. 異動する孫会社（岡山建設）の概要

(1) 商号	岡山建設株式会社		
(2) 所在地	神奈川県横浜市西区御所山町6-2		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 岡山 健一		
(4) 事業内容	土木建築計画及び設計施工等		
(5) 資本金	50百万円		
(6) 設立年月日	昭和21年3月20日		
(7) 大株主及び持株比率	岡山 健一(注)1 100%		
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	当社子会社のフィンテックアセットマネジメント株式会社は当該会社から経営支援業務を受託しております。	
(9)	当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態		
決算期	平成23年2月期 (自平成22年3月1日 至平成23年2月28日)	平成24年2月期 (自平成23年3月1日 至平成24年2月29日)	平成25年2月期 (自平成24年3月1日 至平成25年2月28日)
純資産	516百万円	518百万円	511百万円
総資産	1,179百万円	1,064百万円	1,106百万円
1株当たり純資産 (注)2	5,335.42円	5,347.72円	5,347.24円
売上高	1,242百万円	1,354百万円	1,152百万円
営業利益	1百万円	1百万円	△17百万円
経常利益	2百万円	1百万円	△8百万円
当期純利益	1百万円	1百万円	△5百万円
1株当たり当期純利益 (注)2	13.61円	12.30円	△57.20円

(注)1 岡山建設の代表取締役であります。

2 1株当たり純資産は期末発行済株式数に基づき算出しております。また、1株当たり当期純利益は期中平均発行済株式数に基づき算出しております。

5. 株式取得の相手先の概要

(1) 氏名	岡山 健一
(2) 上場会社と当該個人との間の関係	当該個人である岡山健一氏は、今回株式を取得する岡山建設の代表取締役であります。当社子会社であるフィンテック アセットマネジメント株式会社は、岡山建設から経営支援業務を受託しておりますが、当社と同氏との間には、記載すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません。また、当社の関係者と同氏並びに同氏の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません。

6. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数 一株

(議決権の数：一個)

(所有割合：一%)

(2) 取得株式数 95,749株

(議決権の数：95,749個)

(3) 異動後の所有株式数 95,749株

(議決権の数：95,749個)

(所有割合：100%) (うち間接保有100%)

(注) 取得価額については、相手先との契約の関係で開示を差し控えておりますが、独立した第三者機関に財務デューデリジェンス及び法務デューデリジェンスを依頼し、将来的な収益力の見積もりや、現時点での資産状況などの調査結果を鑑みながら、当事者間で協議・交渉した結果、決定しております。

7. 日程

(1) 取締役会決議

平成26年2月7日

(2) 株式譲渡契約締結

平成26年2月7日

(3) 株券引渡期日

平成26年2月28日(予定)

8. 今後の見通し

本件株式取得により、岡山建設は新たに連結子会社となる予定であります。上記のようなシナジー効果により、当社グループの業績は中長期的な向上が見込まれます。通期の業績予想への影響につきましては、精査中であり、判明次第お知らせいたします。

以上